

平成30年度一般会計予算を とことんチェック!

平成30年度予算は、3月8日に提出され予算特別委員会に付託された。これを受け、第1委員会から第4委員会（総務・産業建設・民生・教育各部門）において各担当課から事業内容・予算の説明を受け質疑した。
22日には予算特別委員会を開催し、改めて部門別の総括審査を行い、23日の本会議で予算特別委員会委員長からの審査結果報告を受け採決された。

総務部門

問 住宅新築資金貸付事業・土地取得造成事業の両特別会計の必要性は。
(辰口 保護員)

(辰口 保護員)

答 (総合政策部長)

住宅特別会計は、他町の状況を判断し一般会計にしたい。土地特別会計は、事業の關係で造成した特別の財産として残るので、特別会計として残す。

問 旧愛知郡役所の開館後の具体的な計画を問う。
(瀧 すみ江議員)

答 (総合政策部長)

ものづくりと交流の拠点の運用や、国際交流協会の使用を考えている。運営については、充分協議して進めていきたい。

問 自治基本条例の取り組み状況はどうか。
(村田 定議員)

(村田 定議員)

答 (総務部長)

28年度は住民投票条例を、29年度は自治基本条例の進捗管理を行ってきた。

問 新ごみ処理施設について、愛荘町として課題解決に向けた予算科目はないのか。
(西澤 桂一議員)

答 (総合政策部長)

住民説明会等の費用は、広域行政組合負担金に含まれている。町として、必要な場合は補正対応を考えたい。

問 自治会へ未加入の方々の対応は、どのようなになっているか。
(竹中 秀夫議員)



除雪機

答 (総務課長)

376世帯が未加入となっている。防災訓練などにより、新自治会の設立等の説明を行っている。

問 通学路の除雪に対する除雪機購入の全額補助を考えられないか。
(辰口 保護員)

答 (総合政策課長)

除雪の補助は、現行の交付要綱に基づき継続したい。32年度見直し時は、補助率の変更等を検討したい。

民生部門

問 学童保育の指導員に対し、国の人件費加算等は周知されているか。
(辰口 保護員)

(辰口 保護員)

答 (子ども支援課長)

処遇改善については、すべての学童保育所に説明を行っている。

問 民生委員・児童委員の職務が広範にわたり、各自治会とも人選に苦慮されている。協力員などの創設を行い、負担軽減をされてはどうか。
(外川 善正議員)

答 (地域福祉課長)

全国的に、協力員を配置している事例は承知している。今後、調査研究を行い、民生委員・児童委員の負担軽減を検討したい。



学童保育所

問 学童保育所の運営にあたり、保護者会の事務の負担軽減について、どのように考えているか。
(瀧 すみ江議員)

答 (子ども支援課長)

現在、保護者会の方々と協議を行っており、事務専用職員（雇用（契約））により負担軽減をできるよう進めている。引き続き、問題解決に向けた協議を行っていきたい。

産業建設部門

問 街道交流館の指定管理について、1社のみの応募ということは非常に残念である。しっかりと、年次ごとの検証等を実施されたい。さらに、成功に導く意気込みをたずねる。
(森野 隆議員)

答 (産業建設部長)

議決以降、愛知川観光協会とも良好な意見交換がなされている。また、モニタリングは外部の方にも入っていたいただき評価していきたい。本事業は、中山道の賑わいを取り戻すというところから、1軒でも多くシャッターが開くように努めていきたい。

問 有害鳥獣駆除は、住民との対話のもと予算が組まれているか。
(澤田 源宏議員)

(澤田 源宏議員)

答 (農林振興課長)

有害鳥獣委託料は、捕獲頭数に対して支払いをしている。県でも個体数調整がされており、集落等と充分話し合いをし、被害軽減に取り組むたい。



街道交流館

問 観光面や商店街の支援など、国の補助制度は30年度予算にしっかり計上されているか。
(辰口 保護員)

答 (商工観光課長)

観光地域づくり実践塾で、講師からWIN×WIN×WIN×WINの關係構築で三方よしの話をしていただいた。国の補助制度は、地方創生推進交付金の中で、2事業を活用している。

教育部門

問 愛知中学校改築の設計は4階建てであるが、大変危険である。他市町の調査などはされたか。
(森野 隆議員)

(森野 隆議員)

答 (教育管理部長)

基本的に、各学年を1フロアにまとめる考えをしている。近隣の中学校にも伺い、特に問題があるとは聞いていない。

問 町内2つのグラウンドゴルフ場の料金の統一を望む。逆に、いずれの施設も休業日が月曜日なので、休業日をずらす考えはないか。さらに、中央スポーツ公園へのグラウンドゴルフ滋賀県大会誘致等の考えを問う。
(村田 定議員)

(村田 定議員)

答 (生涯学習課長)

両グラウンドゴルフ場の料金差については、施設の年間維持費を基に算出しており差が生じている。また、休業日については、施設の運営面、管理の面から同一としている。

総括質疑

問 当町の予算規模は、80億円から85億円が理想と思っている。3年後、5年後の見込みはどのように思われているか。
(村田 定議員)

(村田 定議員)

答 (総務部長)

まず、平成30年度の予算編成にあたり、29年度の事業精査を行い、自主財源の確保、経常経費・人件費の抑制等を柱に行った。第2次愛荘町総合計画を策定後に実施計画を立て、各年度の適正な予算配分を行いたい。

問 適応指導教室に通う中学生の進路保障、進路状況についてたずねる。
(瀧 すみ江議員)

(瀧 すみ江議員)

答 (教育長)

適応指導教室は、学校復帰・学力向上を目指している。近年は、学校復帰が多くなってきている。なお、今年の中学3年生の進路はすべて決まった。